

白山さん

しらやまさん

北陸鎮護の大社

白山本宮・加賀一ノ宮
しらやまひめ

白山比咩神社



みつごもちきっこうりのはな
「三子持亀甲瓜花」

白山本宮・加賀一ノ宮 白山比咩神社

〒920-2114 石川県白山市三宮町
TEL.076-272-0680 (代) FAX.076-273-0933
<http://www.shirayama.or.jp>



本宮

金沢市内からは、北陸鉄道「野町駅」より終点「鶴来駅」にて下車、バスに乗り換えて「一の宮バス停」にて下車、徒歩10分 (JR北陸本線金沢駅より18km、タクシーにて30分)

奥宮

夏山開山期間中、金沢駅から別当出合までバスの便があります。(7/1~8/31)
所要時間:金沢→別当出合間約2時間10分。
別当出合より登山路約6km。徒歩約3時間~5時間にて山頂に達します。

さそい、さそわれ、白山さんのおついたちまいり



写真提供:黒川博司写真事務所



本宮境内のご案内



① 表参道

けいせう カいじゆ
杉や柳、楓などの樹木に覆われた約250mの表参道が続き、四季折々の表情が楽しめます。



② 老杉(御神木)

白山市指定天然記念物。根元の周り約12m、胸高幹周り約10m、樹高約42mの巨木で、樹齢はおよそ800年といわれています。



③ 琵琶滝

表参道のすぐ脇に流れ落ち、清らかな水の流れと水音に心が洗われます。夜にはライトアップされます。



④ 三本杉(御神木)

昭和58年(1983)、昭和天皇が境内の杉の種をお手まきされ、その時の苗木を御神木として植樹したものです。



⑤ 禊社・禊場

体を清め、罪やけがれを洗い流す場。平成18年(2006)に造られた禊場には、白山の伏流水を利用した滝があり、莊厳な雰囲気が漂います。

御由緒

人々の暮らしに、豊かな自然、水の恵みを与えて、
神々の座として古来より崇められている靈峰白山。

「白山比咩神社」は、白山を御神体とする、

全国三千有余の白山神社の總本宮です。

悠久の歴史
御鎮座一千百年を数える

白山信仰の地として

親しまれる白山さん。

当社は、遠く神代の昔、靈峰「白山」を神体山として、生きとし生けるものの、「いのち」の祖神と仰ぐ「白山比咩大神」を奉斎したことにはじまり、その創建は遠く崇神天皇の御代と伝えられます。

延喜式内の名社でありまして、古來「下白山」と称せられた本社は靈峰白山の「まつりのにわ」として設けられた「白山本宮」で、「加賀」ノ宮としても尊崇され、「白山さん」としてあまねく親しまれている北陸鎮護の大社であります。

今日では、全國に奉斎されている三千有余社の白山神社の總本宮として、「白山信仰」の中心をなしております。

御祭神

伊弉諾尊

いざなぎのみこと

白山比咩大神（菊理媛神）

しらやまひめのおおかみ くくりひめのかみ

伊弉冉尊

いざなみのみこと

菊理媛神とともに伊弉諾尊・伊弉冉尊も祭神として祀られています。菊理媛神の「くくり」は「括る」にもつながり、現在は「和合の神」「縁結びの神」としても崇敬を受けています。

【御靈験】

五穀豊穰・大漁満足・開運招福
家内安全・良縁成就・交通安全
生業繁栄・学業成就・身体健全

白山さん的一年～主なる祭典～

各地域に根付き受け継がれる、郷土色あふれる祭。

靈峰白山を「白山比咩大神」と仰ぎまつり、お水の大元の親神様として報恩感謝の真心を捧げる、「白山さん」のまつりは、日毎月毎に厳粛盛大な祭典が行われています。

- 1月 1日 歳旦祭
- 2日 新年二日祭
- 3日 元始祭



歳旦祭

- 2月 11日 紀元祭
- 17日 祈年祭
- 3月 3日 豊年講春季大祭
- 4月 15日 鎮花祭
- 29日 昭和祭
- 5月 6日 例大祭
- 中旬 御田植祭

御田植祭



例大祭

- 6月 第1土曜日(1日は除く) みにえ講大祭
- 30日 夏越大祓



みにえ講大祭
大漁神楽

- 7月 1日 白山夏山開山祭
- 18日 白山奥宮大祭
- 8月 15日・16日 夏まつり・白山水系水利感謝祭
- 31日 白山夏山閉山祭
- 10月 17日 神嘗奉祝祭
- 23日・24日 豊年講秋季大祭
- 中旬 抜穂祭
- 11月 3日 明治祭
- 23日 新嘗祭
- 12月 23日 天長祭
- 31日 年越大祓

豊年講秋季大祭



毎月1日・15日 月次祭、毎月15日 交通安全祈願祭

宝物

当社は、古来朝廷をはじめあまねく上下の信仰崇敬の対象となつて来た名社であり、宝物・什器の珍重すべきものが多くあります。多数の宝物は「国宝」または「重要文化財」等に指定され、日本の歴史と伝統を物語る貴重な文化財として保護されております。



●国宝 剣銘「吉光」



●国指定重要文化財「木造狛犬」



●国指定重要文化財
「牡丹文螺細鞍」

宝物館

開館時間

- ◆4月1日～10月31日
午前9時～午後4時
- ◆11月1日～11月30日
午前9時30分～午後3時30分
(但し、冬期間12月～3月は休館します)